

(書式 5 - 4)

相続財産管理人選任の審判申立書

相続財産管理人選任の審判申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所御中

本 籍 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

申立人 〇〇〇〇

昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

Asahi Chuo

本 籍 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

最後の住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

被相続人 〇〇〇〇

平成〇〇年〇〇月〇〇日死亡

申立の趣旨

被相続人の相続財産の管理人を選任する審判を求める。

申立の実情

- 1 申立人は上記被相続人に対し、平成〇〇年〇〇月〇〇日に金〇〇万円を貸し付け、その返済を受けておらず、相続債権者である。

- 2 被相続人は独身であり、家族もないため、その相続人があることが明らかでない。
- 3 被相続人には、別紙遺産目録記載の自宅土地、建物があるが、管理する者はなく、荒廃にまかせている状況である。このままでは、申立人が債権を回収することが困難となる。
- 4 よって、申立人は本申立に及んだものである。なお、管理人は、御庁にて適当な人を選任されたい。

添付書類

戸籍謄本（申立人）	1通
戸（除）籍謄本（被相続人）	1通
住民票（申立人）	1通
除票（被相続人）	1通
遺産目録	1通
不動産登記簿謄本	1通

以上

解説

民法第952条による相続人の存在が明らかでない場合におく相続財産管理
理人選任の申立である。

申立人からの申立により家庭裁判所が選任する。

申立権者は、利害関係人又は検察官である（民法第952条第1項）。

